

平成 29 年度共同利用研究・研究成果報告書

研究課題名	和文：研究会「ニュートリノ」 英文：Neutrino Workshop
研究代表者	奥村公宏（東京大学宇宙線研究所 准教授）
参加研究者	佐藤透（大阪大学理学部物理学科 准教授） 梶田隆章（東京大学宇宙線研究所 教授） 安田修（首都大学東京 教授） 谷本盛光（新潟大学 名誉教授）
研究成果概要	<p>本研究会はニュートリノ研究に関して理論と実験の研究者が一堂に会し、最新の情報を共有し新たな研究の展開の芽を得ることを目的としており、2000 年より開催している。平成 25 年度からは新学術領域「ニュートリノフロンティア融合と進化」と共同で研究会を開催している。平成 29 年度は、「高エネルギーニュートリノと CP」という題目で 2018 年 2 月 24 日（土）に柏キャンパスの東京大学宇宙線研究所で開催した。参加者は 33 名で、国内のニュートリノ理論および実験の研究者によって 6 件の講演を行なわれた。講演のアジェンダは以下に記した研究会ウェブページに記載されている。</p> <p>https://www.icrr.u-tokyo.ac.jp/indico/event/124/</p> <p>研究会では、IceCube 実験で昨年観測されたニュートリノと多波長観測の同時検出について報告があり、また T2K 実験におけるニュートリノ CP 測定の現状と理論の取り組みに関する講演が行われた。研究会の様子を撮った写真を以下に記す。</p>
整理番号	J01

